

# 夕陽 檜 山

・第2号 平成22年2月24日発行  
・事務局 乙部町立栄浜小学校  
・発行 夕陽会檜山支部 0139(62)2160 FAX 0139(62)4018

同 期 会  
夕陽会檜山支部副支部長 四 辻 順 一  
(せたな町立久遠小学校長)

早いもので教職について36年が過ぎ、残り2年となってしまった。不思議なもので、退職が近くなると同窓の集まりが懐かしくなってきたのは何故だろうか。

私が大学を卒業したのは、昭和49年3月である。3年前、卒業から34年目に初めて数学科の同期会が函館で開かれた。函館や渡島にいる同期には、たまにはあるが研究会等で会う機会があったが、他の管内にいる者とはなかなか会うことはなかった。三十数年ぶりの出会いである。お互いの容姿の変化は小さくはないはずだが、ホテルの部屋で缶ビールを片手に一言二言話しているうちに、すぐに大学時代の顔と目の前の顔が重なり、言葉も昔に戻っている自分に気がつき可笑しくなった。話題は、もちろん大学時代のエピソードや都合で来られなかった他の仲間の近況など、止め処なく続いていた。二十数人の仲間が全道各地、あるいは東京や神奈川へと散って行ったが、その行き先や近況を、少しずつではあるが情報交換するうちに、大学時代のことがなおさら思い起こされ、胸が熱くなっていた。

それから、毎年続けて同期会を開いている。年齢の異なる仲間が多く、2回目から退職時期をむかえる者もいたので、取りあえず来年までは毎年集まることになった。函館、札幌、函館とそれぞれの地区が担当となり続いているので、今年は札幌での開催予定になるだろうか。参加するメンバーも年ごとに増えたり入れ替わったりしている。どうにか増えないものかと連絡を取り合いながら、今年の夏の集まりを楽しみにしている。

私たちの時代は、卒業生のほとんどが教職についたが、現在は、大学の仕組みが変わったことから教職に就く後輩が減ってしまい、寂しく感じている。そして、今年もまた先輩たちを送り出さなければならない時期が来てしまった。これまでの先輩の皆様の檜山の教育への、また夕陽会の活動へのご尽力に感謝すると共に、夕陽会の活動が停滞しないよう、少しでも広がるよう努めなければと考えている。

## 平成21年度先輩を送る会開催

2月20日(土)乙部温泉光林荘を会場に夕陽会檜山支部主催の「先輩を送る会」を来賓・会員45名(昭和40年卒から平成14年卒まで)の参加で開催しました。

阿曾秀任幹事長の先導により、川島富樹校長先生(上ノ国町立上ノ国小学校)、長畑一幸校長先生(今金町立種川小学校)が入場し、先輩を送る会を開会しました。

四辻順一副支部長の挨拶に続き、ご来賓の土谷敬本部幹事長様、阿部喜美夫教育長様からご祝辞をいただき、先輩からの言葉、そして、昭和40年卒中川眞一郎様の祝杯で祝宴が始まりました。

退職される先輩へのねぎらいや思い出話、在席した研究室の先輩・後輩の話、近況報告など、あっという間に時間が過ぎていきました。

最後の察歌・エールの前に、H14年卒新谷教諭より採用に関わる近況報告がされ、朗報に先輩から温かい激励の拍手が送られました。

若い会員の参加が少ないという課題を抱えている中、参加した若い会員の皆さんありがとうございます。

また、先輩を送る会に先立ち、平成21年度夕陽会檜山支部総会を行い、来年度の活動が決まりました。



## 平成21年度夕陽会檜山支部総会より H22.2.20

会務報告では、教員採用試験を受ける若い会員を対象とした「明日の教師養成塾」が7月に2日間、初めて檜山で開催したことや11月には檜山支部にある資料(会報)を夕陽記念館の資料として送付したことなどが報告されました。

### H21年会務

- 4/16(木)支会長会議・歓迎会案内発送
- 5/16(土)支会長会議・新会員歓迎会
- 6/20(土)本部総会・懇親会(函館)
- 7/25~26(土日)「明日の教師養成塾」開催
- 8/3(月)「夕陽檜山」第1号発送
- 8/8(土)全国支部長会議
- 8/19(水)檜山支部会員名簿送付
- 11/4(水)夕陽記念館へ資料寄贈
- 2/20(土)支部総会・先輩を送る会



夕陽記念館